

教育委員会事務の点検・評価(令和4年度実績)について(概要)

1 評価結果

令和4年度は、「A」が2施策(昨年比: -1)、「B」が5施策(昨年比: +1)、「C」が5施策(昨年比: +1)であった。(昨年度と比較して結果に変化があった項目を黄色に着色している。)

施策	R1	R2	R3	R4	比較			
					R1	R4	R3	R4
1 確かな学力の育成	B		B	B				
2 健やかな体の育成	A			C				
3 豊かな心の育成	A		A	A				
4 特別支援教育の推進	B	C	C	C				
5 大量退職・採用時代における教員の資質向上	B	A	A	B				
6 学校における業務改善の推進	A	A	A	A				
7 長期欠席、いじめ等へのきめ細かな対応	C	C	C	C				
8 児童生徒等の安全の確保	A	A	C	C				
9 家庭・地域・学校の連携	B		B	B				
10 社会的・経済的な課題への対応	B	B	B	B				
11 教育環境の整備	D	B	B	B				
12 学校施設の整備	B	B	C	C				

評価方法: 12の施策に2~3個ずつ重点指標を設定し、4段階評価を実施()。その結果を総合的に判断し、A~Dの4段階で評価。

a: 大変順調(達成率100%以上)、b: 順調(同90%以上)、c: やや遅れ(同70%以上)、d: 遅れ(同70%未満)

2 昨年度からの変化(主なもの)

(1) 良化項目

施策11 教育環境の整備

・「児童生徒のICT活用を指導する能力がある」とする教員の割合」が、令和3年度[B] 令和4年度[A]と良化。

(2) 悪化項目

施策2 健やかな体の育成

・「実技結果全国平均以上の項目の割合」が、令和元年度[B] 令和4年度[D]と悪化。(令和4年度は、全項目で目標に対し90%未満)

施策5 大量退職・採用時代における教員の資質向上

・「教員採用試験の受験倍率」が、令和3年度[A] 令和4年度[C]と悪化。(目標2.8倍に対し、実績2.4倍)

施策9 家庭・地域・学校の連携

・「地域の行事に参加するという児童生徒の割合」が、令和3年度[A] 令和4年度[B]と悪化。
・「授業以外(月~金曜日)の学習時間が1時間以上の児童生徒の割合」が、令和3年度[B] 令和4年度[C]と悪化。

施策8 児童生徒等の安全の確保

・「学校におけるアレルギー事故(初発事故を除く)件数」は依然[D]であり、達成率も悪化。